

所属外国人選手 充実度 **B**

2017助っ人採点表

ウィーランドは登録と抹消を繰り返しながらも100回以上を投げ、防御率3点台前半なら悪くない成績だ。クラインはケガで離脱し、リリーのバトンは途中クローザーを務めるなど、勝ちバッターに欠かせなかった。野手はロベスが今年も勝負強さを発揮した。エリアン出場機会を大きく減らし、シリアコは打率1割を切った。

クライン(投)	C
バトン(投)	B+
ウィーランド(投)	B
エスコバー(投)	C+
ロベス(内)	A
エリアン(内)	C+
シリアコ(内)	C

2017 若手MVP



濱口 遥大 22歳1年目

試19 勝9 敗5 S0 H0 防3.62

外れ外れ1位ということをおぼろげに覚えている人も多いのではないだろうか。開幕から先発ローテ入りすると、交流戦では規定投球回に達した投手の中で2位の防御率0.93を記録。監督推薦でオールスターにも選ばれた。大卒ルーキーでの9勝は球団最多記録でもある。

5年後の予想布陣

左の3本柱誕生なるか

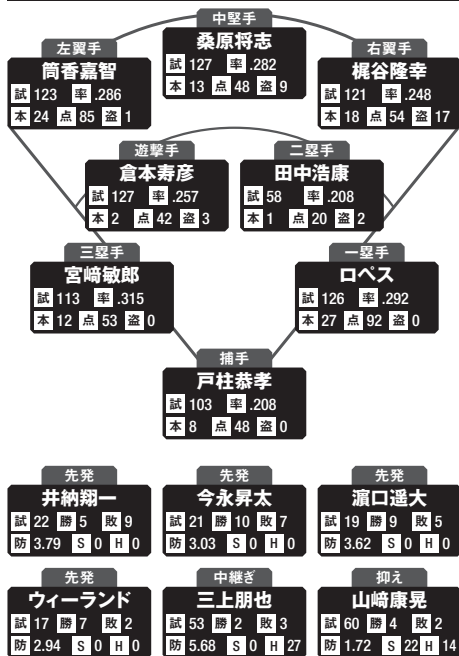
現状の主力に若い選手が多く、顔ぶれに大きな変化はないだろう。捕手は嶺井にしたが、戸柱、高城との争いに無理して決着をつける必要もないだろう。刺激し合い、レベルアップをはかってほしい。宮崎は三塁の守備も軽快だが、5年後には一塁へコンバートか。空いた三塁には遊撃から倉本寿彦を持ってきて、遊撃は松尾大河の

成長に期待。二塁は柴田が筆頭候補。

筒香が近い将来メジャーへ移籍する可能性があり、そのときまでに細川成也がどこまで伸びているか。関根大気や青柳昴樹も候補に入る。

野手以上に若いのが投手。今永石田、濱口がそれぞれ一本立ちすれば先発ローテの太い柱となる。飯塚と京山将弥も伸びてくれれば理想的だ。クローザーは山崎康晃が5年後も今のような投球が可能かどうかは疑問が残る。

2017年主力選手



5年後の予想布陣



成績は9月11日現在